














レジメン	トラスツズマブ+XELOX																	期間	21日間				
薬品名	標準投与量	投与時間	day																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	21
ジフェンヒドラミン錠	10mg 5錠	オキサリプラチン 投与30分前																					
トラスツズマブ注 /生食250mL	初回8mg/kg 以後6mg/kg	初回90分 2回目から30分																					
パロノセトロン注 デキサメタゾン注		全開																					
オキサリプラチン注 デキサメタゾン注 /5%ブドウ糖液500mL	初回は 100mg/m ² 130mg/m ² まで 増量可能	2時間																					
5%ブドウ糖液100mL		全開																					
カペシタビン錠300mg		朝夕内服 (初日は夕から)																					
詳細	カペシタビン用法・用量(腎機能正常患者における参考値)																						
	体表面積		初回基準量																				
	1. 36m ² 未満		1, 200mg/回を1日2回																				
	1. 36m ² 以上1. 66m ² 未満		1, 500mg/回を1日2回																				
	1. 66m ² 以上1. 96m ² 未満		1, 800mg/回を1日2回																				
1. 96m ² 以上		2, 100mg/回を1日2回																					

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21
自覚症状	心機能障害	不整脈、息切れ、むくみなどの可能性があります。症状がある場合はお知らせ下さい。																				
	食欲不振・吐き気	食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。																				
	手足のしびれ(L-OHP)	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。																				
	口内炎	口内炎ができやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。																				
	下痢	便の回数が増える、水のような便が何度もでる場合はお知らせ下さい。																				
	便秘	長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。																				
	手足症候群	手のひら・あしの裏の痛み、赤く腫れ上がる場合があります。保湿剤を使って予防して下さい。																				
	色素沈着	皮膚の黒ずみがおこる事があります、日焼けに注意してください。																				
	脱毛	頭髪、眉毛、まつ毛などの脱毛がおこります、治療が終了した後は、また生えてきます。																				
検査値	白血球減少	抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。																				
	ヘモグロビン減少	立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。																				
	血小板減少	出血しやすくなったり、青あざができやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。																				
	肝機能低下	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。																				

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
心機能障害	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 臨床所見または検査所見のみ; 治療を要さない	1サイクルに1回 程度
	Grade2	中等症; 非侵襲的治療を要する; 年齢相応の軽作業の制限	
	Grade3	重症だが, ただちに生命を脅かすものではない; 入院を要する; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3~7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
手足のしびれ(L-OHP)	Grade1	症状がない	3~5日後 頃
	Grade2	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14~28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
下痢	Grade1	排便回数増加(1-3回)	3~7日後 頃
	Grade2	排便回数増加(4-6回)	
	Grade3	排便回数増加(7回以上)	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3~7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
手足症候群	Grade1	疼痛を伴わない軽微な皮膚の変化または皮膚炎(紅斑, 浮腫, 角質増殖症)	7~14日後 頃
	Grade2	疼痛を伴う皮膚の変化(角層剥離, 水疱, 出血, 亀裂, 浮腫, 角質増殖症); 軽作業の制限	
	Grade3	疼痛を伴う高度の皮膚の変化(角層剥離, 水疱, 出血, 亀裂, 浮腫, 角質増殖症); 軽作業の制限	
	Grade4	-	
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5~7日後頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。